

放課後等デイサービス「キッズすてっぷさせば」評価結果

改善内容・改善目標

公表：令和5年12月11日

		チェック項目	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	・利用定員に合った広さであるように感じますが、年齢が上がっていくにつれて、体を動かす遊びに物足りなさを感じる事もあるかもしれませんが、活動内容や環境に工夫をしながら、楽しめる時間にしていきたいと思っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	・適切にスタッフを配置しております。スタッフにゆとりがあると、専門的な視点からの療育、利用児様の満足いく活動時間や過ごし方に繋がっていくかと思われませんが、現状を精一杯、スタッフ全員で協力しながら、進めていきたいと思っています。
	3	事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	・二階が玄関となっており、ご利用の際には、階段の昇降があります。身体障がい者の方への配慮は今後必要となってきます。また、年齢の小さい子どもさんや、動きが活発な子どもさんにおきましても、十分に注意を払っていきたいと思っています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	・支援内容、業務内容におきましては、PDCAサイクルを念頭におきながら、設定の見直し、振り返りを行うようにしています。
	5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・年に一度、保護者様にもご協力を頂き、アンケートを実施しています。ご意向などを受け止めていきながら、改善に繋げていけたら良いと感じます。
	6	この自己評価結果を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか	・昨年までは、ブログが掲載されているホームページと、自己評価表が掲載されているホームページが別ではありましたが、今年度より、一緒になり、見やすくなるかと思えます。ご利用して頂いている、保護者様に周知しやすくなったように思います。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・現在、会社としては行っておりません。必要であるかそうでないかなど、今後の検討課題であるかと思えます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・研修課題を見ていながら、それぞれ、経験年数に応じた、スタッフの参加を行っております。また、Zoom研修もありますので、気軽に参加できる研修においては、全員で参加しながら、学べる場を作っていけるようにしたいと思っています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	・アセスメントは必要な時期においておこなっております。保護者様のニーズ、事業所の課題などをすり合わせていながら、個別支援計画の作成をしていきたいと思っています。また、モニタリングでお聞きした内容においては、個別支援計画の根拠となるものとして、記録を引き続きとっていけると良いです。

適切な支援提供	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・全体的に捉えるものとなっているが、多方面より、様子などは残していきやすい為、継続して使用していき、今後、必要に応じて、検討をしていきたいと思っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	・毎月の活動案においては、担当スタッフが主になって、活動プログラムを作成しています。この方法を取り入れていながら、チーム力にも繋がっていくと良いと感じています。 ・学年があがるにつれて、授業の時間も長くなっています。放課後の時間の過ごし方を随時見直していきながら、満足感を感じる事ができるような、方法を今後も模索していきたいと思います。
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	・活動プログラムにおいては、担当スタッフが、色々な案を出しながら、子ども達が楽しく参加できる工夫を行っています。運動面、コミュニケーション力、指示の理解力、実行力など、様々な側面からのアプローチができるようにしています。 ・学年があがるにつれて、成長も感じられる為、活動の見直しも必要に感じます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	・活動におきましては、月案を元に進めております。集団活動、個別活動、理学療法士からの専門的な療育支援などを取り入れていながら、支援を行うようにしております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	・集団活動、個別活動が行われるような支援ができるようにしています。また、個別支援計画にも組み込みながら進めております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・朝礼、昼礼を主に現在も取り組んでいます。申し送りなども引き続き行っていながら、共通認識ができるようにしたいと思っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・大まかな内容においては、その日の内に全員で把握していきませんが、翌日に話し合いの場を設けながら、振り返り、気づきの点などを共有できるようにしています。
	17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	・記録においては、見直しも行いながら、状況、様子、働きかけ、対応なども記入するようにしていますが、また、今後もどのように記入していくか、検討している所です。良い支援、良い記録に心がけていきたいと思っています。
	18	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	・必要な時期に、モニタリングを行っています。モニタリングを行い、方向性を見直し、個別支援計画の作成に繋げていっています。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	・コミュニケーション力、折り合いをつける力の育ち、自己選択、自己決定など、念頭におきながら、支援のプロセスに組み込まれていくように、心がけていきたいと思っています。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・現在は主に、児童発達支援管理責任者が出席しておりますが、今後は、経験あるスタッフも積極的に参加をしていながら、スタッフの質の向上に努めていきたいと思ひます。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	・学校によりましては、下校時間など、毎月連絡を下さり、大変助かっております。利用児さんの様子におきましては、学校と事業所との連絡会議の場を作っていながら、情報共有を行っております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	・現在は対象の方がおられない状況です。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・就学前の子どもさんの様子におきましては、連携不足と感じております。現在の学校などにおきましては、できる限り時間を作りながら、情報共有できる場ができるようにしていきたいと思ひます。ご利用前の様子などの情報共有の場は、繋げる支援としまして今後の課題と感じます。
	24	学校を卒業し、放課後デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	・今後、対象の方はおられる為、情報共有しながら、繋げる支援になっていくと良いと感じます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けいるか	・連携をしっかりとっていく関係性に難しさもありますが、助言においては、確認をしながら、受けしていきたいと思ひます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか	・交流の場面はなかったですが、保護者様にニーズも確認をしながら、検討していきたいと思ひます。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	・今年度は、子ども部会の研修や、活動などに参加しながら、交流を図っています。子ども同士の交流、スタッフ間の交流は、とてもリフレッシュできる時間でもありました。今後も、状況に応じまして、参加していけると良いと感じます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・送迎の場面だけで伝えていく事は難しい為、モニタリングの時期や、必要に応じてご連絡をしながら、様子などを共有していけるようにしています。今後も引き続き、様子などを伝える場面を作っていけると良いと感じます。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	・ペアレント、トレーニングにおいては、研修できる機会があると良いと感じますので、研修に参加しながら、学んでいきたいと思ひます。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・ご利用開始前に、説明できる機会を作っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・改めて機会を作ってはいませんが、保護者様からの要望に応じまして、相談できる場を作っていきたいと思います。また、気軽に相談できる場所として心がけていきたいと思います。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	・ここ数年におきましては、コロナ禍だったこともあり、なかなか機会はありませんでした。保護者様のニーズをお聞きしながら、父兄同士の活動は今後の課題です。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・必要に応じまして、しっかりと対応をしていきたいと思っています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・おたより、ブログを通して様子などをお知らせしています。また、一カ月の予定におきまして、活動予定を配布して、何があるかわかりやすいようにしています。
	35	個人情報に十分配慮しているか	・保護者様、スタッフ全員に、個人情報の同意書を結んでもらっております。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・昨年同様、必要に応じまして視覚的に分かりやすいようにしています。聴覚に障がいのある子どもさんに対して、意思疎通を図る事は今後の課題でもあります。
非常時等	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・現在は行っておりません。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	・今年度より、義務化されたものもあり、会社内で委員会を設置しており、少しずつスタッフ自身も制度に慣れながら進んでいる所です。保護者様への周知は、まだ行えておりません。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・避難訓練は年に2回行っております。防災災害訓練も、どこが避難場所になっているかなど、訓練を今年度中に行う予定です。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・研修は、事業所内、外で行われていますが、全員が研修を受けていけるように心がけています。

の 対 応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画書に記載しているか	・現在は対象の方はおられないですが、身体拘束におきましても、年に一度事業所内で研修を行うようにしています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・現在は対象の方はおられないです。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・記録を残して、スタッフ全員に周知しております。また、その後の、対応策は翌日には話し合い、事例が繰り返されないように心がけています。